

てとて。

tetote

11

No.79



ひろげよう!心のバリアフリー ～誰もが共に暮らせる社会を目指して～

(P.2)

- P.4 「障がい」に関するご相談をお受けします
障がい者相談支援センター ほたる
- P.6 ご協力ありがとうございました
令和5年度米原市社会福祉協議会
特別会員ご芳名
- P.8 じぶんの町を良くするしくみ
赤い羽根共同募金運動実施中・
歳末たすけあい募金配分

- P.10 子どもも大人も楽しめる!
地域共生社会フェスタのご案内
- P.12 心と身体のエネルギー
ふくめし
- P.13 活動のサポートと橋わたしをします
ボランティア情報「まいボラ」

ひろげよう！心のバリアフリー ～誰もが共に暮らせる社会を目指して～

社会には様々な要因によって生きづらさを抱えて暮らしている方がおられます。そこで、誰もが自分らしく、お互いに認め、支え合いながら共に暮らすことができる社会の実現に向けて、今回は『心のバリアフリー』にスポットを当てて考えていきます。

「障がい」の捉え方

「障がい」と聞くと、心や身体が、何らかの原因によって機能しにくいことにより、生活に支障が出ていることと考えられがちです。

以前は、「障がい」を個人の心身機能の問題として捉え、その人に障がいがあるから生活に支障が出ていると理解する「医学モデル」と呼ばれる考え方主流でした。

ですが、近年では、「障がい」は個人の心身機能の問題だけではなく、社会や環境、仕組みと相まって生み出され、生活に支障が出るのは、障がいがあつても支障なく生活できる世の中になつていなかからと捉える「社会モデル」と呼ばれる考え方主流となっています。

さまざまな障壁（バリア）が存在

社会には様々な人が生活していますが、多数派の人たちに合わせて作られているために環境や制度、文化や情報の部分で生活に支障を与える障壁（バリア）が生まれています。また、人の意識（心）の面での障壁も存在しています。

文化・情報面のバリア

情報の伝え方が不十分であるために、必要な情報を平等に得られないバリア

- 例) 音声のみのアナウンス
- タッチパネルのみの操作盤など



物理的バリア

道路や建物、住宅、駅などにおいて、主に移動面で困難をもたらす物理的なバリア

- 例) 狹い通路、急勾配の通路
- 電車とホームの隙間や段差など



心（意識上）のバリア

周囲からの心ない言葉、差別や偏見、障がいに対する無理解や無関心により生じるバリア

- 例) 「障がいがあるから」と勝手な決めつけや思いこみ、受け入れないなど



制度面のバリア

社会のルールや制度によって能力以前の段階で機会の均等を奪われているバリア

- 例) 障がいがあることを理由とした受験や免許の付与を制限など



彦根市で障がい福祉事業所として、利用者の就労や自立に向けた支援だけでなく、障がいに関する啓発に取り組まれている認定NPO法人サタデーピア「夢工房-i-f」の廣部さんは「パラスポートなどが取り上げられるようになり、障がいへの関心は高まっているように感じていますが、まだまだ偏見はあると思います。それによって生きづらさを感じている人もいます。そういう人を減らすために、様々なところに出向き、差別や偏見を軽減するための活動をしていますが、理解が広がっていないのが現状です。」と話されています。

誰もが共に暮らせる社会を実現するためには、存在する様々な障壁（バリア）を取り除くことが必要です。

ここからは、私たち一人ひとりの意識に関する「心のバリアフリー」についてお伝えします。

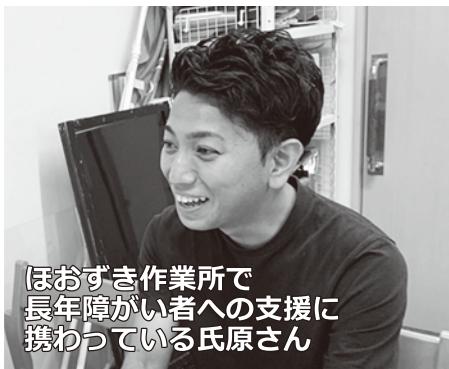


共生社会と心のバリアフリー

本会の、ほおづき作業所で、障がい者の生産活動や就労支援、社会参加の機会づくりに取り組む氏原さんも「共生社会を実現していくためには『心のバリアフリー』が広がることが大切だと思います。」と話されています。

心のバリアフリーとは、「様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションを取り、支え合うこと」をいいます。

さらに氏原さんは「誰もが生活の中で困ると感じることがあると思います。障がいがあるから困るではありません。一人ひとり考え方や感じ方も違います。大事なことは障がいに捉われず一人の人として、その人のことを知ろうとすること。そのためには『聴く』『関わる』といったコミュニケーションが必要です。ですが、自分のことをわかつてほしい人もいれば、知られたくないという人もいます。知ろうとすることが逆に負担に感じる場合もあります。一方通行のコミュニケーションではなく、相互に理解を深めることがポイントだと思います。」



「障がい」に関するご相談をお受けします

「障がい者相談支援センター ほたる」では、障がいのあるご本人やご家族の願い、生活の中で感じている困りごとに関しての相談をお受けしています。

「どこに相談に行けばよいのだろう」「相談したいことがあるけど、話せる人がいない」という方は、お気軽にお問い合わせください。相談員がいつしょに考えていきます。

はたらくこと

はたらきたいな。



障がいの理解

「わたしのこと」を
わかってもらいたい。

なかまづくり

同じような障がいのある人と
つながりたい。



自分でできることを
やっていきたい。

福祉サービスの利用

★お問い合わせ先★

社会福祉法人 米原市社会福祉協議会

障がい者相談支援センター ほたる

〒521-0023 米原市三吉 570 番地

☎: 0749-54-3201 FAX: 0749-54-3115
(受付時間: 月~金曜日 8:30 ~ 17:30)

✉: maibara@maibara-shakyo.or.jp

相談いただいた

内容については

秘密を守ります。

善意銀行だより

令和5年8月1日～令和5年9月30日

(敬称略)

【物品拠出】

災害時支援活動事業 高圧洗浄機 2台・専用ホース 1本
就労準備支援事業等 掃除機（スティック型）2台
掃除機（キャニスター型）1台

【デイサービス事業所】

米 20kg

みょうが 買い物袋1/2袋

【食料支援事業】

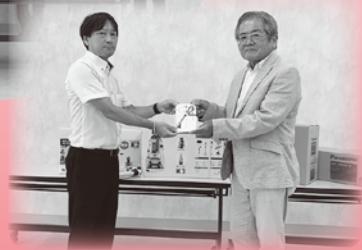
食料品段ボール70箱

米5kg×134袋

※基準とする段ボール箱のサイズ (40cm×30cm×30cm)



電機連合滋賀第2区
地区連絡会議様



その他にも皆さまからいただきました大切なご寄付は、生活にお困りの方や子ども食堂、地域のサロンのほか、市内の福祉事業所等にお渡しし、様々な活動に活用しています。

ダイナム近江店様

食品のご提供ありがとうございました！



食べられるのに捨てられてしまう多くの食品がある、そして様々な要因で食べ物の確保が難しい方がおられる。この二つの困りごとを解決するために、フードバンクまいばらと米原市社会福祉協議会の共催でご家庭に眠っている食品のご寄付をお願いいたしましたところ、沢山のご協力をいただきました。今回ご提供いただきました食品はフードロス削減のために広く配布をさせていただいたほか、食料を必要とする方への食料支援に活用させていただきました。本当にありがとうございました。



ご協力ありがとうございました。
令和5年度 米原市社会福祉協議会特別会員

令和5年度 米原市社会福祉協議会特別会員

市内の事業所・企業・商店の皆様に特別会費のご協力をいただきました。

米原市社会福祉協議会では会費を大切な財源として、「つながりで地域の暮らしを支える」

をめざして、さまざまな地域福祉の推進に向けての事業を展開していくります。

今後とも、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

令和5年10月11日現在（敬称略・順不同）

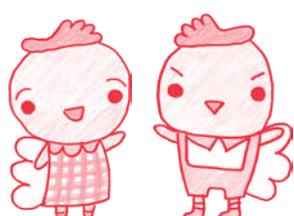
有限会社高木製作所
高留産業株式会社
有限会社高橋農園
有限会社高山塗装店
瀧方肥料店
瀧上歯科医院
株式会社匠工房
タケシタ薬局
竹林電機商会有限会社
株式会社武村商会
多々美家
辰巳産業株式会社
立木与三郎商店
田中事務所
谷孫料理店
株式会社溪山建設
地域包括ケアセンターアイブキ
筑摩赤丸生産グループ
認定こども園 チャイルドハウス近江
丁子屋製菓
四季彩料理 月うさぎ
辻整体
株式会社坪井農具製作所
有限会社東光
株式会社電化のミヤザキ
株式会社童夢
富田整体
株式会社トヨタレンタリース
株式会社富田
株式会社滋賀米原駅前店
認定こども園 長岡学園
仲谷建設

中西石油株式会社
長浜葬祭有限会社
長浜セレモニー株式会社
長浜信用金庫
・近江支店
・醒井支店
・米原支店
株式会社なんでも屋
西川金物店
西川自動車株式会社
西田運輸株式会社
仁科建築
にのみや歯科医院
日本サミコン株式会社
日本郵便株式会社
・伊吹郵便局
・東草野郵便局
・山東郵便局
・市場郵便局
・山東柏原郵便局
・息長郵便局
・近江宇賀野郵便局
・醒井郵便局
・米原郵便局
・畠野秀樹
長谷川事務所
有限会社葉広タイヤ商会
有限会社羽渕石油
有限会社伴自動車
和食すし処番野
株式会社
樋口山
樋口株式会社
株式会社ヒサキペンタップ
社会福祉法人ひだまり
松田カーペンター有限会社

株式会社ビックブレス
株式会社日向電子工業所
農事組合法人ビレッジファームうえの
ヒロ・クリーンサービス
びわこ産業株式会社
ファミリーマート米原駅西店
ファミリー・マートまつい伊吹店
福永伝四郎商店
ふうや酒店
有限会社藤井総合保険センター
福永伝四郎商店
ふじき歯科
藤田株式会社
藤田電設株式会社
扶桑工業株式会社
古澤税理士事務所
古橋工業
株式会社ベースワン米原工場
ベルソーラ料理旅館瓢箪屋
ホクシン建設工業株式会社
特定非営利活動法人ほほえみ
ボラリーズディサービスセンター米原
堀川石材店
ポリマー・ギヤ株式会社
ホンダカーグ長浜米原店
米原市地域包括医療福祉センター
「ふくしあ」

有限会社的場たたみ店
丸真商店
株式会社丸清リビング
株式会社丸善おくむら
株式会社マルモト
米原市山東工場部会
・日本ガスケット株式会社滋賀工場
・ハマナカ織維株式会社滋賀工場
・三菱ケミカル株式会社滋賀事業所
・名鉄運輸株式会社米原事業所
・株式会社ヤマムログループ
・ヤンマーパワー・テクノロジー
株式会社伊吹工場
・レーク伊吹農業協同組合山東支店
・アコース株式会社
・株式会社アルナ矢野特車
・内堀鉱業株式会社
・近江鉱業株式会社
・柏原工業株式会社
・株式会社KOHOKU
・三友エレクトリック株式会社
・株式会社アルナ矢野特車
・株式会社滋賀銀行山東支店
・株式会社三矢技研
・株式会社三原モータース
・三宅敏子司法書士事務所
・有限会社ミルクファーム伊吹
・有限会社ムロヤ石油
・株式会社森田鐵工所
・m o o i
・株式会社山崎オートサービス
・山形石油株式会社
・山尾冷機
・有限会社山崎オートサービス
・有限会社山善
・株式会社山田工作所
・株式会社山豊

山根歯科医院
山根自動車
ヤマブキ・工務店近江町営業所
山室木材工業株式会社
株式会社ヤンマー・ビジネスサービス
UDトラックス株式会社
びわ湖高齢者マンション悠悠の館
デイホームゆりの木米原
株式会社横田製作所
吉田商店
有限会社吉田駐車場
吉田内科クリニック
よはち
ライセル株式会社
株式会社ライフ
株式会社ラック・ハーベスト
株式会社リバノス
リヴァノス寝具
利高工業株式会社
力興木材工業株式会社
株式会社リバノス
医療法人緑泉会
レーク伊吹農業協同組合
ロー・ソン近江宇賀野店
匿名 3件



募金運動実施中！！

未投函ハガキ（書き損じや未使用のもの）を集めています！
ご協力ください！！



～じぶんの町を良くするしくみ～

赤い羽根
共同募金

赤い羽根共同募金に ご協力ください。

赤い羽根共同募金は、みなさまの温かい善意を地域福祉の充実のために、また、ボランティア活動や福祉施設の整備・充実などの社会福祉事業に役立てられています。

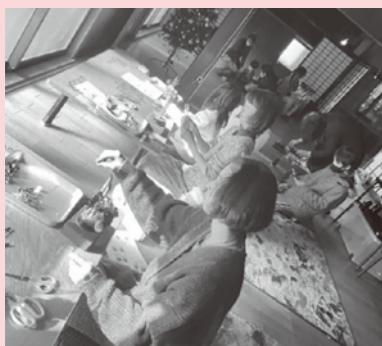


今年も歳末たすけあい
運動を実施します。

「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として地域住民や民生委員児童委員の協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが安心して暮らすことができるよう、住民参加や理解を得て様々な福祉活動を重点的に展開するものです。

令和5年度の歳末たすけあい募金の使いみち

- 市内の支援を必要とされる世帯へ届けます。
※詳しくは9ページをご覧ください。
- 交流・集いの場など居場所継続のための補助。
- 当事者団体等が行う地域交流事業への配分。
- 食料支援事業。 等



【不登校 親の会リリーフ】



【米原市聴覚障害者協会】

～当事者団体 事業の様子～

令和5年度 島根県立大学募金配分



米原市社会福祉協議会では、支援を必要とする人たちが住み慣れたまちで安心して暮らすことができるよう、地域のみなさまのご協力により集められる「島根県立大学募金」を、次の基準により配分します。該当となる世帯で、配分を希望される方はお申込みください。

※島根県立大学募金配分は、自己申請により配分されるものです。
(希望する人が自分で申し込むこと)

配分対象世帯（申請のできる世帯）		配分額	
ひとり暮らし 高齢者世帯	市内在住の75歳以上の ひとり暮らしであって、 <u>住民税 非課税</u> の世帯		〈基準日〉 配分は、令和5年1月1日現在の状況を基準とします。
障がい者手帳 所持世帯	市内在住の障がい者手帳 (身体障害者手帳1級または2級、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)を所持している方であって、18歳以上(今年度18歳を迎えた方を除く)の場合は <u>本人とその配偶者の合計所得が住民税非課税</u> の方が属する世帯、18歳未満の場合は <u>保護者の属する世帯の合計所得が住民税非課税</u> の世帯 ※世帯内に複数の障がい者手帳所持者が属する場合も、1件の配分となります。	募金額・配分 世帯数により、配分額を 決定します。 参考： ・令和2年度実績 3,000円/件 ・令和3年度実績 4,000円/世帯 ・令和4年度実績 4,000円/世帯	〈申請方法〉 申請書兼同意書は、本広報に折り込んでいます。また、社協各センターおよび民生委員児童委員宅にもあります。必要事項をご記入の上、最寄りの社協各センターもしくは担当する民生委員児童委員に提出してください。
ひとり親世帯等	市内在住の <u>児童扶養手当を受給</u> している世帯		〈配分決定〉 提出された申請書兼同意書は、米原市社会福祉協議会理事会にて申請内容等を審議した上で、配分を決定します。
低所得者世帯	市内在住の生活保護世帯、またはそれに準ずる世帯		〈配分方法〉 配分が決定した世帯には、各地域を担当される民生委員児童委員を通じて配分金をお渡します。(12月中旬頃)
要就学援助世帯	市内在住の <u>就学援助費を受給</u> している世帯		〈申込期間〉 令和5年1月1日(水) ～1月10日(金)
申請にあたっての留意事項			
※ <u>一世帯が複数の対象基準に該当する場合、いずれか一つの対象基準をもって申請</u> するものとします。			

☆お問合せ・提出先は、米原市社会福祉協議会、または民生委員児童委員まで

社協各センターはこれら

山東地域福祉活動センター 米原市長岡1206 (米原市役所山東支所内)

TEL 55-3933 FAX 55-3933 m-shakyo-mishima@zd.ztv.ne.jp

伊吹地域福祉活動センター 米原市春照56 (伊吹地域福祉センター愛らんど内)

TEL 58-1770 FAX 58-2231 m-shakyo-s.ishi@zb.ztv.ne.jp

米原地域福祉活動センター 米原市三吉570 (米原地域福祉センターゆめホール内)

TEL 54-3100 FAX 54-3115 maibara@maibara-shakyo.or.jp

近江地域福祉活動センター 米原市顔戸21-2 (近江地域福祉センターやすらぎハウス内)

TEL 52-1463 FAX 52-8051 m-shakyo-oshi@iris.eonet.ne.jp

地域共生社会フェスタ (第18回米原市社会福祉大会) 『みんなが主役～共に輝き、共に暮らせる社会を作ろう～』



親子で楽しもう！
体験コーナー

いっぱい遊んで
お腹がすいたら
食べ物コーナー



子どもも大人も楽しめる

ふくしのフェスタ開催！

「見たい」「聞きたい」「知りたい」！
相談・展示コーナー



お宝がザックザク！
リサイクルコーナー



タイムスケジュール

9:30
10:00
11:00
12:00
13:00

イベントホール
9:30～9:45
オープニングセレモニー
(認定こども園チャイルドハウス
近江園児と先生による発表)
米原市長あいさつ

9:30～13:00
食べ物コーナー
体験コーナー
相談・展示コーナー
リサイクルコーナー

12:45～13:00
クロージングセレモニー
(米原市立双葉中学校吹奏楽部の演奏)
米原市社会福祉協議会会長あいさつ

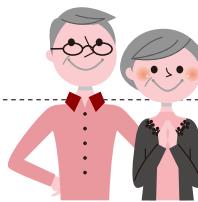
1F

小劇場

会議室1

2F

会議室2



11:00～12:00 ワーク
「人もスライムも十人十色！
オリジナル
スライムを作ろう」
(講師：人財育成・共育ちクリエイター
中島みちる氏)
対象：小学生以下で一人でスライムが作れる方

※要事前申込 先着30人
申込先：米原市社会福祉協議会
TEL：0749-54-3100

11:00～12:30 講演会
「手話はどうして
生まれたのでしょうか
&ミニ手話教室」

(講師：一般財団法人全日本ろうあ連盟
元理事 松本正志氏)

※要事前申込 先着50人
申込先：米原市社会福祉課
TEL：0749-53-5123
FAX：0749-53-5119

子育てサークルによる
子ども縁日も開催！！

スタンプラリー
(対象：中学生以下)

コーナーをまわってスタンプを集めよう！
スタンプを集めると景品あり

先着300人

日時 令和5年

11月26日 日

9時30分～13時00分(開場：午前9時)

会場 滋賀県立文化産業交流会館

入場料無料
※飲食をはじめ、有料コーナーもあります

※各出展ブースの内容は変更になる場合がありますのでご了承ください。
※チラシは広報まいばらに折込んでいます。米原市社協のホームページにもアップしています。

相談

・常時相談

社協職員が相談員として対応し、各関係機関と連絡連携し継続的に相談支援を行います。

毎週月～金曜日、午前8時30分から午後5時30分まで。※山東地域福祉活動センターは午後5時15分閉館。祝日も閉館。

〈問合せ〉米原市社会福祉協議会本部および社協各センター

・心配ごと総合相談

暮らしの困りごとや悩みごとの相談を受け付けます。

相談は無料。時間はいずれも10時～12時まで(相談受付は11時まで)で、相談時間は1時間程度。

相談員は、行政相談委員・人権擁護委員・民生委員児童委員(身体障がい者相談員・知的障がい者相談員が入られる日もあります。)

〈問合せ〉米原市 福祉政策課 TEL: 53-5121

相談日	会場	相談日	会場
11月14日(火)	山東支所(長岡1206)	12月26日(火)	伊吹薬草の里文化センター(春照37)
11月28日(火)	学びあいステーション(旧近江公民館)(顔戸1513)	1月9日(火)	山東支所(長岡1206)
12月12日(火)	米原市役所3E会議室(米原1016)	1月23日(火)	学びあいステーション(旧近江公民館)(顔戸1513)

・法律相談

法律に関する相談ごとで、解決の窓口となるよう弁護士が初回の相談に応じます。事前にお申込みください。

相談日	会場	相談日	会場
11月9日(木)	米原市役所3E会議室(米原1016)	1月11日(木)	米原市役所3E会議室(米原1016)
12月14日(木)	米原市役所3E会議室(米原1016)		

1回30分以内 料金 1,000円。時間は10時～12時15分までの間。

〈問合せ・申込み〉米原市 福祉政策課 TEL: 53-5121

※各相談については、状況により中止になる場合があります。

おいしく！簡単！ おうちごはん

今回は秋の味覚「柿」です。
自宅でたくさん獲れた柿。ご近所さんからたくさんいただいた柿。「食べきれないしどうしよう？」ってお悩みではないですか？

今回はそんな柿を使って、誰でも簡単に！かつ本格的なスイーツを上野のSöpö菓子工房さんに教えていただきました！皆さんもぜひ作ってみてください！



Söpö菓子工房

《材料（2個分）》

柿	2個(中身100g)
グラニュー糖	30g
生クリーム	80g
板ゼラチン	1.5g
(※粉ゼラチンの場合は5gと水大さじ2杯)	

板ゼラチンの使用をおすすめします

作り方

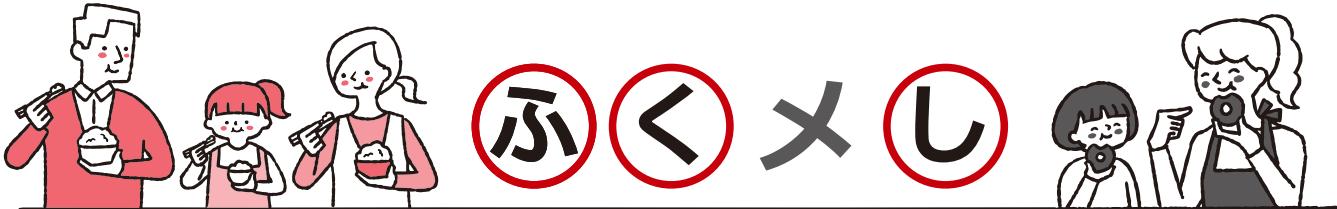
- ①ゼラチンを水でふやかしておく。
- ②柿の実をナイフやスプーンで出す。
- ③柿の実をミキサーにかけペースト状にする。
- ④③にグラニュー糖と溶かしたゼラチンを混ぜる。
- ⑤④に生クリームを混ぜる。
- ⑥くり抜いた柿の器に盛りつけたら出来上がり！



ワンポイント
ゼラチンを直接入れずに、ペーストを少し加えてなじませてから混ぜるとダメになります。



～心と身体のエネルギー「ふくしのごはん」～



充実した毎日を過ごすためには、エネルギーを補給することがとっても大切です。

身体のエネルギーはごはんで補給。でも、充実した毎日を過ごすためには、心のエネルギーの摂取も欠かせません。

そこで今回は、仕事を始めて19年目の大橋さんに、心と身体のエネルギーの源についてお聞きしました。

社会福祉法人湖北会
ライフまいばら

主任
おおはしまさひろ
大橋正裕さん



大橋さんの心のエネルギー

思いと支援がピタッとはまる時

ライフまいばらは、主に重度障がいの方が利用されており、私たち支援員は、日中過ごしてもらう中で自分のしたいことをみつけたり、自立できることが増えていくように支援をしています。

以前、家からなかなか通所できなかった利用者さんがおられましたが、その方の好きな活動（その時は外出）を続けていくことで生活リズムとして定着し、徐々に事業所にも通えるようになりました。

お互いに通じ合った、本人に受け入れてもらえたことが嬉しかったです。

利用者さんのいい表情や、いきいきした顔で過ごされている姿を見られると嬉しいですね。



言葉にならない思いをくみ取る

利用者の方は、ほとんどの方が自分の思いを言葉にして伝えるのが苦手だったり困難です。言葉にならない思いをくみ取って、何度も何度もトライして、その方にあった支援ができたときにやりがいを感じます。

子どもの遠足とかにあわせて、たまにキャラ弁の時もあって…その時はフタを開けて笑っちゃいます。

大橋さんの身体のエネルギー

毎日のお昼ごはんは、食を大事にしている妻の手作りお弁当です。家族のことも思い出し、ほっと一息つける時間になっています。





ホットなボランティアさん

HALO harmony (ハロハーモニー)

米原市のボランティア情報を
お届けします♪

まいボラ



Q : どんなことをされていますか？この活動を始めようと思ったきっかけは？

A : 季節毎に子ども用品のリユースマーケットを開催しています。すぐにサイズアウトしてしまう服を必要な家庭に手渡したいという思いではじめました。また、リサイクル、リユースをしてゴミの発生する量を大きく減らす、SDGsの目標の一端を担えたらと思い活動しています。回収した子ども服の染みや穴を刺繡やリメイクでリペアして再活用する取り組みや、廃材となるフローリングでマーケットに使う木箱を作ったり、廃棄される牛乳パックで鞄を作るなど、脱炭素に繋がる活動も行っています。



Q : どんな時にやりがいを感じますか？



A : いつもマーケットにはたくさんの方が来てくださるのでやりがいを感じています。取り組みに対して「こういうのがあるとすごく助かる」というお声が多いのでモチベーションにつながりますし、リユース品を持ってきてくださる方も「家が片付くから助かる」と喜んでくださるのも嬉しいです。

★ハロハモさんの活動に賛同される方が地域には沢山おられ様々な形で協力くださっています！

「おもちゃの茶茶茶」「のぎくグループ」さんは、子ども服のリメイク作業を。

「おもちゃ病院つばさ」さんは、壊れたおもちゃの修理を担ってくださり、「ほのぼのクラブ」さんは、伊吹蕎麦の実を使ったお手玉を製作くださいました。また、「寄ろ家うかの」の利用者さんは、毛糸でおままごとの食材を編んでくださっています。お助けいただいた方には心を込めて感謝の気持ちを伝えられ、地域の方とのつながりを大切にされていますので、その他にも様々なお店や企業・作家さんが応援してくださっています♪



Q : 今後の活動について教えてください。今後チャレンジしたいことはありますか？



A : 現在、拠点にしている杉澤にある旧みどり保育園を整備して、子どもたちと一緒にアート作品を制作したり、雪の日の手仕事ができるアトリエにしたいと考えています。クラウドファンディングで資金を募っていますので、ご支援よろしくお願ひいたします。これからもHALO harmonyは自然と人とが“調和の取れたひとつなりの円”であると感じることのできる活動を行っていきたいと思っています。

ハロハモさんは新たな活動に向けて、更なるつながり作り・研修等に励んでおられます。
「やってみたい！始めてみたい！」気持ちを
米原市社協も応援していきます♥



ボランティア活動
に関するお問い合わせは、
こちらのLINEか
0749-54-3100まで
ご連絡ください♪



